

日本語学会第 140 回大会 プログラム

会 長 影山 太郎
大会運営委員長 小野 尚之
大会実行委員長 池田 潤

期 日： 2010 年 6 月 19 日（土）、6 月 20 日（日）

会 場： 筑波大学 筑波キャンパス

〒305-8571 茨城県つくば市天王台 1-1-1

電話：029-853-4410（池田研究室）

FAX：029-853-6610

Email：lsj140@lingua.tsukuba.ac.jp

※学内の駐車場が利用できます（無料）。

※キャンパス内は指定の場所以外での喫煙は禁止されています。

共 催： 筑波大学大学院人文社会科学部研究科

—— 第 1 日（6 月 19 日） ——

10:30-13:00	評議員会（評議員の方はご出席ください。）	人文社会学系棟 B519
12:00-13:30	受付・大会予稿集販売	1D 棟入口
13:30-17:10	口頭発表（詳細は 2-3 ページにあります。）	1B 棟, 1C 棟, 1D 棟
17:30-19:30	懇親会	1A 棟食堂

—— 第 2 日（6 月 20 日） ——

10:00-11:40	口頭発表・ワークショップ（詳細は 4 ページにあります。）	1B 棟, 1C 棟, 1D 棟
12:00-13:00	ポスター発表（詳細は 4 ページにあります。）	1C 棟 2 階ホール
13:00-13:30	会員総会 会長挨拶, 会場校挨拶（清水一彦 筑波大学副学長）	大学会館ホール
13:30-16:30	公開シンポジウム 「数の言語学」 司会 砂川有里子（筑波大学） 英語の数と呼応 - 〈形〉と〈意味〉のミスマッチ- 高見健一（学習院大学） 類別詞言語のもの数え方 水口志乃扶（神戸大学） アイヌ語の 1 を示す数詞 切替英雄（北海学園大学） 可算・不可算と複数の関連性 - 「たち」の考察を通じて- 中西公子（お茶の水女子大学）	大学会館ホール

※公開シンポジウムはどなたでも参加できます。

口頭発表 6月19日(土) 13:30-17:10

	A会場 (1D201 教室) 司会： 高野 祐二 (前半), 島田 雅晴 (後半)	B会場 (1D204 教室) 司会： 竹沢 幸一 (前半), 木村 宣美 (後半)
13:30-14:00	Dónall P. Ó BAOILL, Hideki MAKI Complement deletion in modern Ulster Irish	本多 正敏 付加疑問文の派生と Relativized Minimality 効果について
14:05-14:35	Hideki MAKI, Hasan BASRI Patterns of A'-chains in Selayarese	猪熊 作巳 固有名詞の統語構造とその解釈様式
14:40-15:10	赤楚 治之, 原口 智子 日本語関係節の統語範疇に関して	中本 武志 日本語多重主語構文の叙述構造
15:10-15:30	(休憩)	(休憩)
15:30-16:00	金 重逸 「do so」と「そうする」の照応範囲について	田中 大輝, 林下 淳一 接続名詞句の単数解釈
16:05-16:35	伊藤 祐輝 ロゴフォリック代名詞および長距離照応形の統語・意味マッピングと主語コントロールへの帰結	窪田 悠介 範疇文法による非構成素等位接続の分析
16:40-17:10		依田 悠介 それは本当に等位構造?

	C会場 (1C210 教室) 司会： 加藤 重広 (前半), 堀田 優子 (後半)	D会場 (1C310 教室) 司会： 西村 義樹 (前半), Heiko NARROG (後半)
13:30-14:00	金 英周, 酒井 弘 形式名詞コトのモダリティ -談話における知識管理の観点から-	日高 俊夫 日本語の語彙的複合動詞の語形成 -特質構造における語形成-
14:05-14:35	藤本 真理子 仮想現実の設定とソ系列指示詞 -古代日本語を中心に-	備瀬 優, 坂本 勉 譲歩文の処理における副詞の影響について
14:40-15:10	西川 賢哉 日本語名詞句「NP1のNP2」の意味と名詞の意味特性 -非飽和名詞、譲渡不可能名詞、譲渡可能名詞-	戸次 大介 「小耳に挟む」 -接辞繰り上げ分析と型繰り上げ分析-
15:10-15:30	(休憩)	(休憩)
15:30-16:00	魏 志珍, 玉岡 賀津雄, 大和 祐子 日本語のテキスト処理における視点の統一性の影響	Wenchao LI, Naoyuki ONO Towards a new perspective on semantic typology of event framing in Japanese and Mandarin
16:05-16:35	李 在鎬 可視化に基づく助数詞分析 -共起ネットワークを用いて-	Andrej L. MALCHUKOV The lexical typology of ditransitive constructions: a semantic map approach
16:40-17:10	町田 章 主観的状況と日本語受身文	

	E会場 (1C306 教室) 司会： 彭 国躍 (前半) , 三間 英樹 (後半)	F会場 (1B208 教室) 司会： 宋 在穆 (前半) , 時本 真吾 (後半)
13:30-14:00	副島 健作 他地域出身者の「気がつきにくい方言」使用にかんする一考察 -沖縄地域の「～わけ」の使用意識調査から-	韓 必南 日本語の「持つ」と韓国語の <i>gajida</i> について -連体修飾の機能を果たす場合-
14:05-14:35	陳 会林 中国語仮定複句の代表的な関連詞「如果」の使用動機	劉 向東 日本語の「ノダ」と中国語の「是…的」構文 -コーパスによるアプローチ-
14:45-15:15	游 韋倫 中国語の類別詞「塊」の認知意味論的分析	蔡 熙鏡 韓国語の複数標識 <i>-tul</i> について
15:10-15:30	(休憩)	(休憩)
15:30-16:00	二ノ宮 崇司 ジッパーリ語のアクセント -音響解析と聴取実験を通して-	佐藤 淳, カラフマン・バルシュ, 酒井 弘 談話機能からみた日本語関係節処理 -コーパス調査と読文時間計測実験による検証-
16:05-16:35	三村 竜之 ノルウェー語 Sandnes (サンネス) 方言の複合語アクセント規則	Yukie HARA, Amy SCHAFFER Effects of relative clause type and aspect in subject-verb agreement
16:40-17:10	秋田 喜美 オノマトペにおける有生性 -声と音の違いが生む違い-	Katsuo TAMAOKA, A.B.Prabath KANDUBODA, Hiromu SAKAI Effects of word order alternation in the processing of spoken Sinhalese sentences

	G会場 (1B308 教室) 司会： 星 泉 (前半) , 小林 正人 (後半)
13:30-14:00	風間 伸次郎 ナーナイ語の条件表現
14:05-14:35	江畑 冬生 サハ語 (ヤクート語) の補語
14:45-15:15	辻 笑子 オロエ語の所有構造と動詞構造における名詞 (代名詞) の現れ方
15:10-15:30	(休憩)
15:30-16:00	山崎 雅人 インドネシア語における認識動詞の使役形・受動形の意味素性について
16:05-16:35	熊切 拓 アラビア語チュニス方言 (チュニジア) の非動詞的文
16:40-17:10	永井 正勝 古代エジプト神官文字の表記要素 -「エルミタージュ・パピルス No.1115」の文字素論的分析-

口頭発表・ワークショップ 6月20日(日) 10:00~11:40

	B会場 (1D204 教室) 司会： 遠藤 喜雄	C会場 (1C210 教室)
10:00-10:30	菅原 彩加 日本語における分離話題化とその性質について	ワークショップ 「スケール構造に基づく語彙意味論・語用論に対する形式的アプローチの進展」 司会者：窪田 悠介 日英語の結果構文におけるスケール構造と事象構造の同形性 上垣 渉 日本語の数量的累加表現におけるスケール構造について 澤田 治 中国語における複雑形容詞のスケール構造 彭 筱雯
10:35-11:05	池田 則之 日本語の分裂構文と同一指示	
11:10-11:40	矢田部 修一 節レベルでの選言的等位接続をめぐる事実は本当に日本語使役構文が複文構造を持つ証拠になっているか	

	D会場 (1C310 教室) 司会： 西岡 敏	E会場 (1C306 教室) 司会： 佐々木 勲人
10:00-10:30	新垣 友子 琉球語のエヴィデンシャルティシステム	徐 佩伶 中国語における作用域関係についての考察 -普遍数量詞と疑問詞の相互作用-
10:35-11:05	新永 悠人 奄美大島湯湾方言の deitic motion verbs <i>ik</i> -「行く」と <i>k</i> -「来る」	郭 楊 中国語の文構造と格理論
11:10-11:40	トマ ペラルール 宮古語大神方言の副動詞と非従属化	王 慶 中国語疑問文の成立条件

	F会場 (1B208 教室) 司会： 玉岡 賀津雄
10:00-10:30	野地 美幸 日本語児による目的語位置に「だけ」を含む否定文の解釈
10:35-11:05	時本 真吾 事象関連電位に見る日本語不連続依存制約 -統語構造とワーキングメモリ-
11:10-11:40	深谷 修代 CHILDES を用いた英語の <i>wh</i> -疑問文獲得に関する縦断的研究

ポスター発表 6月20日(日) 12:00~13:00 (1C 2階ホール)

1C 2階 ホール	A.B. Prabath KANDUBODA, Katsuo TAMAOKA Priority information for canonical word order of written Sinhala sentences
	高嶋 由布子, 梶丸 岳 東アジアの味ことばとその意味拡張 -中国語貴州方言、パイ語、日本語を例として-
	佐野 大樹, 田中 牧郎, 丸山 岳彦 「病院の言葉」の類型の推測とモデル化 -『現代日本語書き言葉均衡コーパス』における語の使用度数を用いた一考察-

《筑波大学へのアクセス》

■ 電車の場合

1. つくばエクスプレス (TX)

- ① 新幹線「東京」駅から山手線・京浜東北線で「秋葉原」駅下車。つくばエクスプレス (TX) に乗り換えて、終点「つくば」駅まで (快速または区間快速で約 50 分, 1150 円)。
 - ② つくば駅改札から A 3 出口より地上のバスターミナル (つくばセンター) に出て、6 番乗り場から下記のいずれかのバスに乗り換える (約 10 分, 260 円)。
 - ・ 筑波大学中央行きもしくは筑波大学循環【右回り】 → 「第一エリア前」下車。
 - ・ 筑波大学循環【左回り】 → 「大学公園」下車。
- ※ 2 日目の午後に、公開シンポジウムの会場に直行する場合は「大学会館前」で下車。

2. JR 常磐線

JR 常磐線の「土浦」駅で下車。西口バスターミナルの 2 番乗り場から、筑波大学中央行きのバスに乗り換えて、「第一エリア前」で下車 (約 45 分, 610 円)。

※ 2 日目の午後に、公開シンポジウムの会場に直行する場合は「大学会館前」で下車。

■ 高速バスを利用する場合

東京駅八重洲南口バスターミナルから筑波大学行き的高速バスに乗車し、終点「筑波大学」で下車 (約 75 分, 1150 円)。

※ 2 日目の午後に、公開シンポジウムの会場に直行する場合は「大学会館」で下車。

■ 空港から

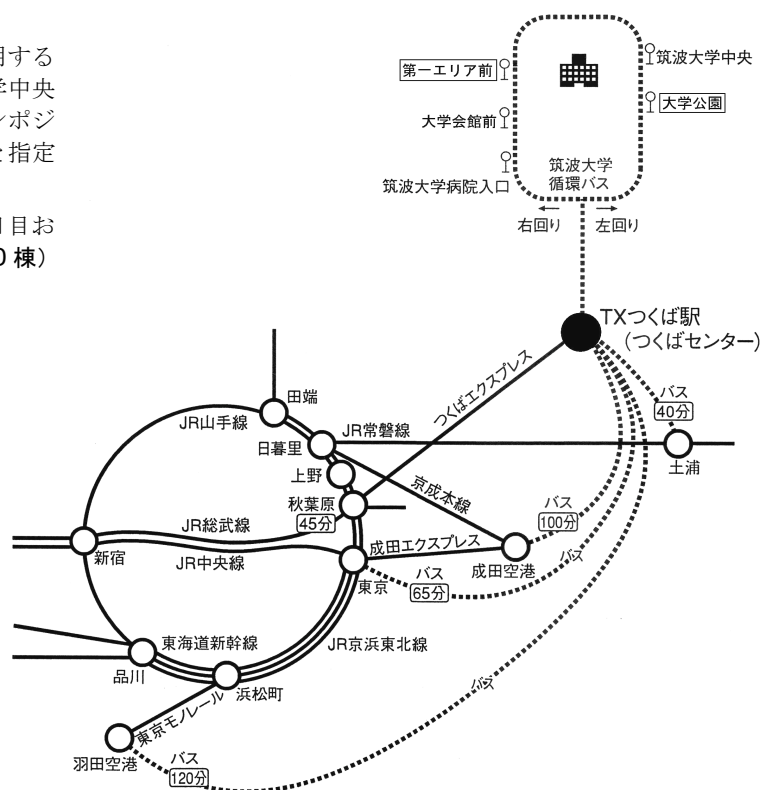
羽田空港および成田空港からは、電車を利用する以外に、高速バスを利用することもできます。その場合、各空港の高速バス乗り場からつくばセンター行きに乗車し、「つくばセンター」で下車 (羽田から約 120 分, 1800 円/成田から約 100 分, 2540 円)。つくばセンターから学会会場までは、上記「1-②」参照。

■ 自動車の場合

常磐自動車道を「桜土浦インター」で降り、左方向 (つくば方面) へ分岐して国道 354 号線を常総方面へ。二つ目の信号「大角豆 (ささぎ)」交差点を右折し、学園東大通り (県道 55 号線) を筑波山方面へ。約 7 キロ先の平塚学園線との交差点「柴崎」を過ぎて次の信号 (左 T 字路) を左折し、筑波大学中央口から構内に。すぐ左側にある中央口案内センターの先を左折して駐車場 (K5・本部棟南駐車場) に入る。(当日は駐車場のゲートを開放します。ゲートから見て右奥の、第一エリア寄りのスペースが会場に近くて便利です。)

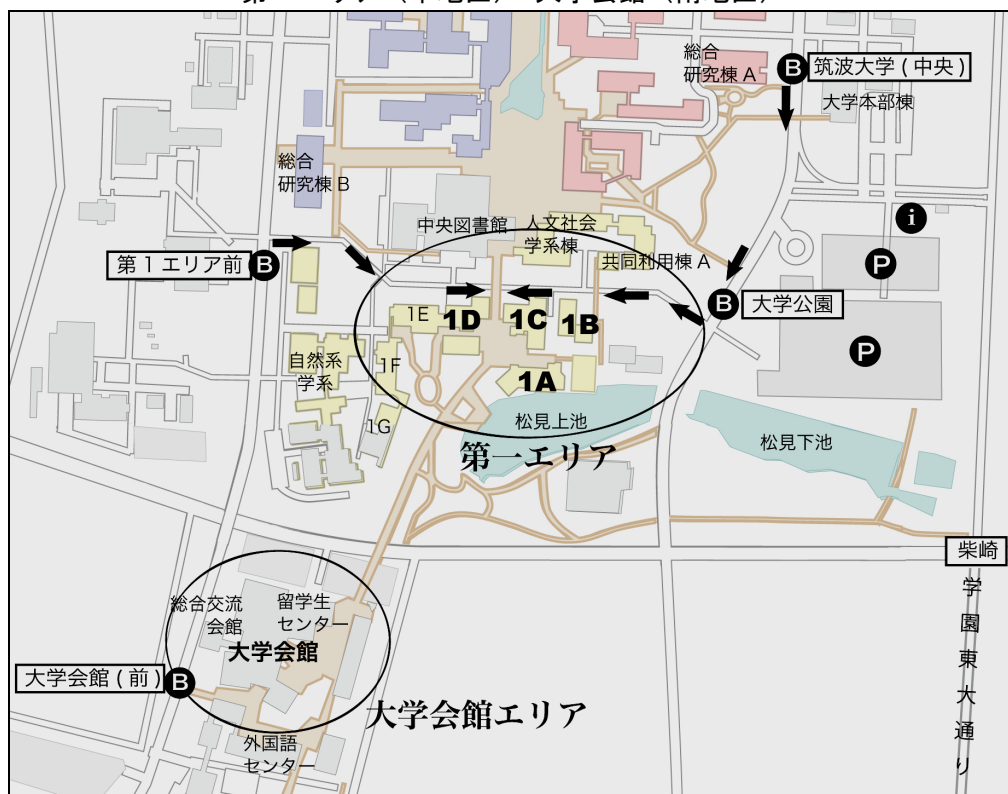
* TX つくば駅 (つくばセンター) からタクシーを利用する場合、1 日目および 2 日目午前は行き先を「筑波大学中央バス停」と指定してください。2 日目午後に公開シンポジウムの会場に直行する場合は「大学会館前バス停」と指定してください。(いずれも約 5 分, 約 1200 円)

* 万一、学内の歩行者用通路で道に迷った場合は、1 日目および 2 日目午前中には「学生プラザ」(1D 棟) もしくは「中央図書館」を目指してください。2 日目の午後は「大学会館」を目指して下さい。



《会場案内》

第一エリア（中地区）・大学会館（南地区）



【1日目】 6月19日(土)

- 評議員会 人文社会学系棟
- 受付 1D棟
- 口頭発表 1B棟・1C棟・1D棟
- 懇親会 1A棟

【2日目】 6月20日(日)

- 口頭発表 1B棟・1C棟・1D棟
- ワークショップ 1C棟
- ポスター発表 1C棟
- 昼食 1A棟
- 会員総会 大学会館
- シンポジウム 大学会館

《バス時刻表》

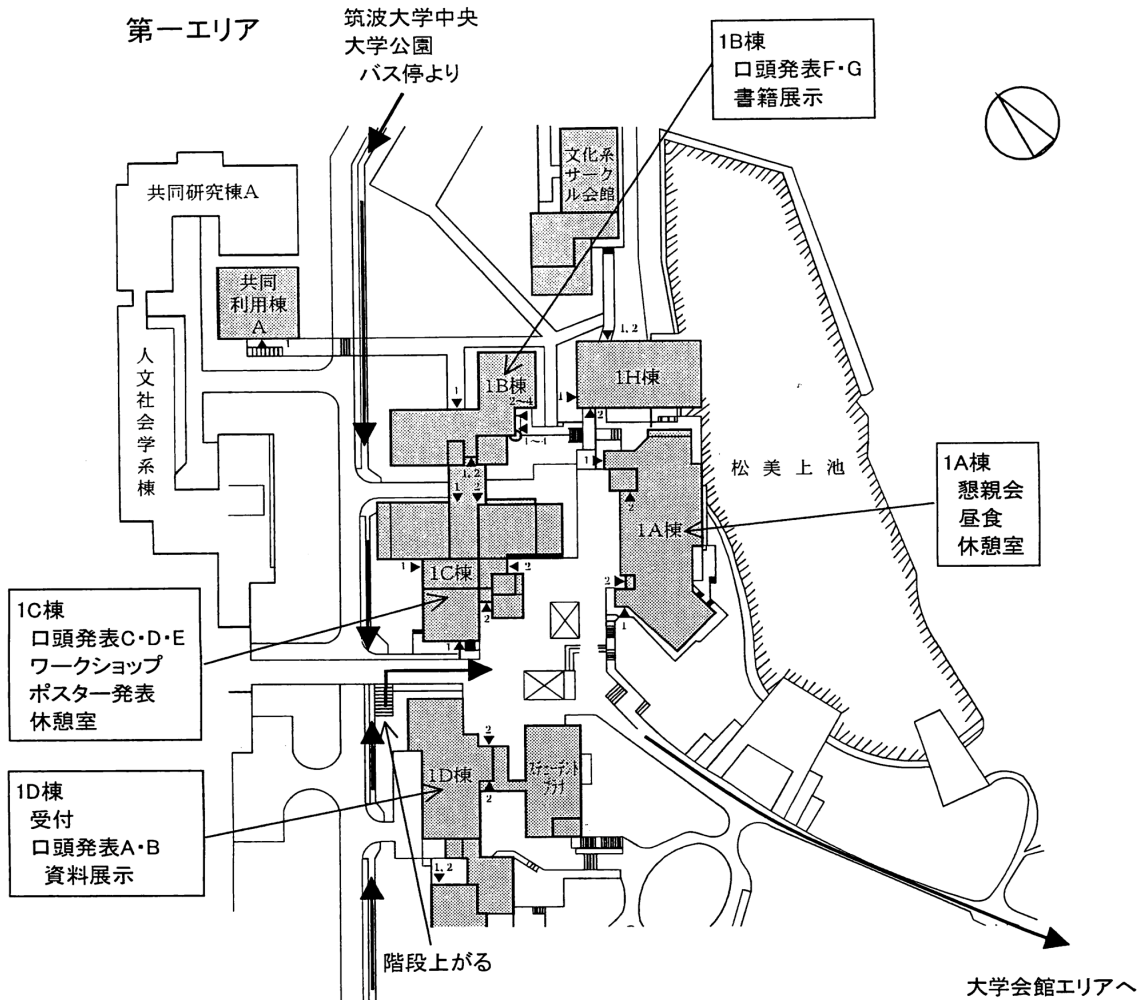
TX つくば駅(つくばセンター) ⇒ 学会会場 (運賃はどれも260円)

系統・行先	【C10】 筑波大学循環 (右回り)	【C10】 筑波大学循環 (左回り)	【10】 筑波大学中央	【20】【30】 筑波大学中央
下車バス停*	第一エリア前	大学公園	第一エリア前	第一エリア前
8時	00 40	20	08 28 38 53	18 35 40
9時	20	00 40	08 23 43	02 03 35 49
10時	00 40	20	03 23 43	
11時	20	00 40	03 23 43	
12時	00 40	20	03 23 43	
13時	20	00 40	03 23 43	
14時	00 40	20	03 23 43	
15時	20	00 40	03 23 43	

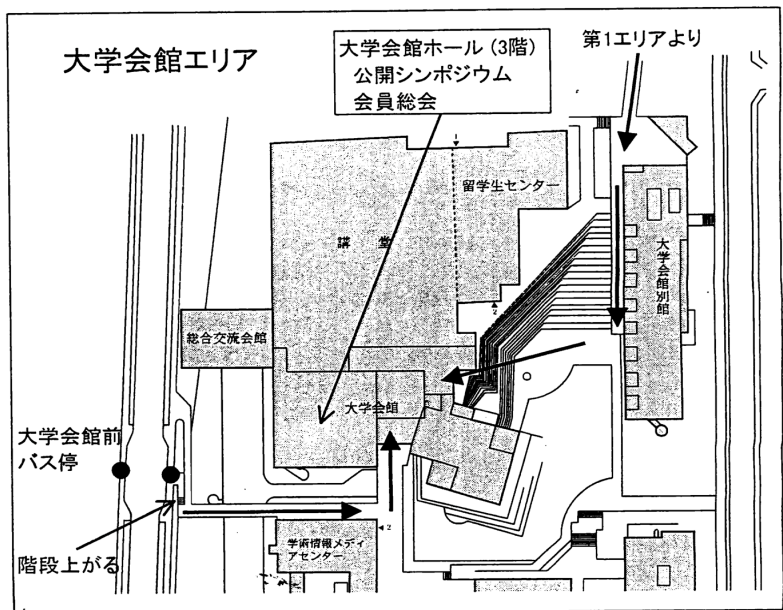
※2日目午後(会員総会・シンポジウム)は「大学会館前」で下車。

(学会会場から帰りのバスの時刻表は会場受付で配布いたします。)

《会場配置図》



第一エリア前
バス停より



お知らせ

◆保育室の設置

本大会では保育室を設置します。保育室の利用を希望される方は、学会ホームページ「保育室の設置について」をお読みになった上で、**6月9日(水)**までに保育室担当宛にメールでお申し込みください。

- ・利用可能時間： 6月19日(土) 12:30-17:30 6月20日(日) 9:45-16:45
- ・料金： お子様1人1時間につき500円

◆大会予稿集の販売について

大会予稿集は、大会当日に受付にて販売します(1部2,000円)。大会前の予約・購入は受け付けていません。

◆懇親会の申し込み

今回の大会より、はがきによる懇親会への事前申し込みは廃止しました。懇親会へ参加ご希望の方は、大会当日に受付でお申し込みください。参加費は、一般5,000円、学生3,000円を予定しています。

◆車椅子の利用

ご利用希望の方は事前にお申し込みください。(申込先: lsj140@lingua.tsukuba.ac.jp)

◆出張依頼状

所属機関長宛の出張依頼状がご入用の方は、返送先を明記し切手を貼った返信用封筒を同封の上、**5月28日(金)**までに学会事務局までお申し込みください。

◆日曜日の昼食について

今大会では、日曜日に食堂が一部営業します(ランチバイキング800円)。なお、弁当の販売はありません。

◆書籍展示

書籍展示は、1B棟2階で行います。

◆資料展示コーナー

会員相互の情報交換のための資料展示スペースを用意します。会員に紹介したい学会、研究会、講演会のパンフレット等を置くことができますのでご利用ください。(配布物は当日受付にご持参ください。)

◆大会予稿集、『言語研究』のバックナンバー

大会予稿集および『言語研究』のバックナンバー購入をご希望の方は、「号、購入部数、送付先」を明記の上、学会事務局までお申し込みください。代金は送付時に同封される振込用紙にてご送金ください。

また、今大会の予稿集も、残部がある場合購入していただくことが可能です(送料込みで1部2,500円)。

※在庫情報は学会ホームページをごらんいただくか、学会事務局までご連絡ください。

次回大会予告(2010年秋季大会:第141回大会)

場所: 東北大学(宮城県仙台市)

日程: 11月27日(土) 口頭発表

11月28日(日) ワークショップ、ポスター発表、公開シンポジウム

研究発表募集:

- ・**次回大会より学会ホームページからの発表申し込みを開始します。**

※応募要領は学会ホームページをごらんください。

- ・発表応募締め切り **2010年8月20日(金)(必着)**

- ・採否通知 9月中旬

お問い合わせ・お申し込み先

日本言語学会事務局 〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入

Tel. (075)415-3661, Fax. (075)415-3662, E-mail: lsj@nacos.com